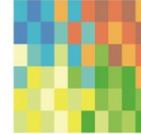


令和6年（2024年）11月7日

「庄内スマート・テロワール 豊穰感謝祭2024」を開催します

【本件のポイント】

- 11/18（月）山形大学アグリフードシステム先端研究センター（YAAS）、庄内スマート・テロワール構築協議会主催のシンポジウムを開催。
- 当プロジェクトは、2016年4月の寄附講座 食料自給圏「スマート・テロワール」形成講座の設置以来、今年で8年目。
- 基調講演や取り組み事例等の紹介のほか、スマート・テロワールプロジェクトから生まれた加工食品などの試食会もあり。



YAAS
YAMAGATA UNIVERSITY
ADVANCED AGRI-FOOD SYSTEM
RESEARCH CENTER



【概要】

山形大学が取り組んでいる庄内スマート・テロワールプロジェクトでは、庄内地域の風土を活かしながら、栽培技術や加工技術を共有し、さらに消費者とともに、庄内の農地を含めた多様な資源を有効に活用することにより、食と農のサステナビリティ（持続可能性）を実現することを目標にしています。これは、環境省が推進する地域循環共生圏にも繋がる取り組みです。そこで本会では、下水道資源などの肥料資源を活用した地域循環共生圏の構築に向けたシンポジウムと、プロジェクトから生まれた加工品などの試食会を行い、庄内地域の未来像を考えます。

【開催日時・会場】

日時： 令和6年11月18日（月）13:30～17:00
場所： グランドエル・サン クリスタルホール（鶴岡市東原町17-7）
開催方法：会場での対面および Zoom による配信
参加費： 無料

【第1部 シンポジウム】 13:30～16:10

《基調講演》

「Think Globally, EAT Locally! ～サステナブルな食と農の未来へ～」

国立大学法人三重大学副学長（広報）・大学院地域イノベーション学研究科教授 松田 裕子

《行政改革の紹介》

「環境で地域を元気に！地域循環共生圏の創造について」

環境省地域循環共生圏推進室 室長 石川 拓哉

《循環型農村経済圏（スマート・テロワール）の紹介》

「スマート・テロワール構想の概要とプロジェクトから生まれた加工食品の紹介」

山形大学農学部 教授 浦川 修司

《下水道資源の活用に向けた研究紹介》

「地域肥料資源や地域飼料資源を活用した豚肉生産と加工品の特徴」

山形大学農学部 准教授 松山 裕城

「下水道資源等の活用による地域循環共生圏の可能性」

株式会社日水コンコンサルティング本部 環境・資源部副部長 酢谷 大輔

お問い合わせ

「庄内スマート・テロワール」豊穰感謝祭 2024 事務局

（農学部附属やまがたフィールド科学センター内）

TEL 0235-24-2278 メール yu-nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

【第2部 地域資源を活用した農畜産物やその加工品の試食会】 16：20～17：00

【申込方法】

■メールまたはFAXの場合

①参加者氏名（ふりがな）、②会社・所属、③住所、④電話番号、⑤Zoom参加希望の有無を明記の上、下記担当までお申込みください。

「庄内スマート・テロワール」豊穰感謝祭2024 事務局

FAX：0235-24-2270 E-mail: yu-nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

■WEBの場合

下記Forms（もしくは右のQRコード）からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/NzXjgmkQdy>

◎申込締切：令和6年11月11日（月）



Houjo
Kansyasai

女性消費者の
ご参加をお待ち
しております！

豊穰感謝祭 2024

庄内スマート・テロワール



地域循環共生圏の構築に向けた
シンポジウムを開催します！

会場：グランド エル・サン
クリスタルホール
(山形県鶴岡市東原町17-7)
会場での対面とzoomによる配信

2024

11/18 月

13:30-17:00

基調
講演

Think Globally, EAT Locally! ～サステナブルな食と農の未来へ～

三重県津市出身。慶應義塾大学卒業、東京大学大学院で博士(農学)を取得。専門は農業経済学・地域政策学で、EUの持続可能な農村振興に長年従事。農林水産政策研究所を経て、地方自治体で地方創生に従事した経験を持つ。現在は三重大学教授、副学長(広報)として、地域と大学を繋ぐ活動に加え、サステナブルな食と農の実現や、消費者の役割についても研究し、持続可能な未来に向けた提案を行っている。



三重大学 副学長(広報)
大学院地域イノベーション学研究所
教授 松田裕子 氏

概要

行政政策の紹介

環境で地域を元気に！
地域循環共生圏の創造について
環境省 地域循環共生圏推進室
室長 石川 拓哉 氏

スマート・テロワールPJの紹介

下水道資源の活用に向けた研究紹介

スマート・テロワールPJから産まれた 加工食品などの試食会

地域資源を活用した農畜産物や
その加工品の試食会

詳細・お申込みは裏面へ

庄内スマート・テロワールでは、環境省が推進する循環型社会の実現に向け、「下水道資源等を利用した良質な飼料作物栽培で目指す地域循環共生圏」の課題に取り組んでいます。

山形大学が取り組んでいる庄内スマート・テロワールプロジェクトでは、庄内地域の風土を活かしながら、栽培技術や加工技術を共有し、さらに消費者とともに、庄内の農地を含めた多様な資源を有効に活用することによって、食と農のサステナビリティ(持続可能性)を実現することを目標としています。これは、環境省が推進する地域循環共生圏にも繋がる取り組みです。そこで、本会では下水道資源などの肥料資源を活用した地域循環共生圏の構築に向けたシンポジウムとプロジェクトから生まれた加工品などの試食会を行い、庄内地域の未来像を考えます。

第1部

シンポジウム

(会場:クリスタルホール)

13:30

開会の挨拶

13:40

国立大学法人山形大学農学部 学部長 渡部 徹 氏

13:40

【基調講演】

14:30

Think Globally, EAT Locally!

～サステナブルな食と農の未来へ～

国立大学法人三重大学 副学長(広報)
大学院地域イノベーション学研究科教授 松田 裕子 氏

14:30

【行政施策の紹介】

15:00

環境で地域を元気に！ 地域循環共生圏の創造について

環境省 地域循環共生圏推進室 室長 石川 拓哉 氏

15:00

15:10

【循環型農村経済圏(スマート・テロワール)の紹介]
スマート・テロワール構想の概要と
プロジェクトから生まれた加工食品の紹介

山形大学農学部 教授 浦川 修司 氏

15:10

15:40

【下水道資源の活用に向けた研究紹介】
地域肥料資源や地域飼料資源を活用した
豚肉生産と加工品の特徴

山形大学農学部 准教授 松山 裕城 氏

15:40

16:10

下水道資源等の活用による
地域循環共生圏の可能性

株式会社日水コン コンサルティング本部
環境・資源部 副部長 酢谷 大輔 氏

第2部

地域資源を活用した農畜産物や その加工品の試食会

16:20

17:00

今年からスマテロ納豆が加わりました。さらに、
新たな商品開発に向け、スマテロプロジェクト
から生まれた美味しい加工品を楽しみながら、
庄内地域の未来像を考えましょう！



参加申込書

「メール」または「FAX」にて必要事項をご記入の上、お申し込みください。
FAXの場合は、このまま送信ください。

申込み締切

令和6年 11月11日(月)締切

FAX

0235-24-2270

申込み先

「庄内スマート・テロワール」豊穰感謝祭2024事務局
(山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター内)
〒997-0369 山形県鶴岡市高坂字古町 5-3
TEL:0235-24-2278

E-mail

yu-nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※お知らせ頂きました事項について、本講演会の開催
目的以外に使用する事はございません。

(ふりがな) 参加者氏名	
会社・ご所属	
住 所	
電 話 番 号	